



Nine Eagles®

2.4GHz 6ch

2.4GHz 6ch MICRO 3G
FLYBARLESS 3D HELICOPTER

SoloMaxx Revolution BL

BRUSHLESS EDITION



2.4GHz互換システム RFアダプターモジュール

GENERAL LINK

対応

HiTEC
MULTIPLEX®

日本語取扱説明書

Ver.130215

ご購入頂きましたお客様に重要なお願い

ご購入頂いた際の日付入りレシートや納品書は初期不良交換をさせて頂く場合に必ず必要となりますので、必ず保管下さいますようお願い致します。

当製品は製品の性質上、ご購入直後（2週間以内）の動作確認時に認められる不良以外、交換はお受けすることは出来ません。あらかじめご了承ください。また、返品はいかなる場合におきましてもお受けできません。

目次

■ 1. イントロダクション・重要事項	01
■ 2. 安全のために	02
■ 3. 送信機・機体の動作確認手順	03
■ 4. スペック・同梱品一覧	04
■ 5. パーツ展開図	05～06
■ 6. パーツリスト	07
■ 7. SoloMaxxRevo, BL LED参考ピッチカーブ設定値	08
■ 8. 受信機配線・バインド方法	09
■ 9. スティック操作一覧	10
■ 10. フライト前の安全確認事項・フライトを始める	11
■ 11. フライトトレーニング	13
■ 12. フライトトレーニング	13
■ 13. バッテリーの充電方法・送信機参考設定値	14
■ 14. 新品交換保証・修理サポートについて	15
■ 15. フライトに関するQ&A	16

■ イントロダクション

この度はSoloMaxxRevolutionBL LEDをお買い上げ頂きありがとうございます。よく説明書をお読み頂き、ご注意頂いたうえでフライトをお楽しみいただけますようお願い致します。当説明書はメンテナンスの際、必要となりますので、必ず保管くださいますようお願い致します。

当製品は可変ピッチ機のご経験者向けに開発された安定性の高い機体です。しかしながら、十分に可変ピッチ機のご経験がおりの方の指導を仰ぐ必要がございます。メンテナンスを怠りますと、思わぬ事故につながる恐れがございます。十分にご注意頂けますようお願い致します。

文中のアイコン表記について

**WARNING****注意事項です。必ずお守りください****WARNING**

■ 重要事項

当製品はおもちゃではありません。受信機や送信機は精密機器となります。取扱方法を誤ると重大な事故につながる恐れがあります。また、当製品をフライト頂くには適切なメンテナンスが必要です。十分ご理解頂いてからフライト頂けますようお願い致します。実際にフライト頂くにはご経験豊富なRCショップ様やフライトクラブ等、適切なアドバイスの下、安全にフライト下さい。当製品の性格上、フライトにおける損失・事故等にはいかなる保証も致しかねます。

フライト場所につきましては地域行政の指示に従って頂き、決して危険な場所でのフライトはお避け下さい。空港周辺・道路・公園・河川敷・広場などでのフライトは禁止されておりますので、十分にご注意ください。

フライト場所にお困りの際やフライト方法に不安がある際は、最寄りのRC販売店様またはフライトクラブ・可変ピッチ機ご経験者にお尋ね下さい。

また、賠償保険等に加入することも強く推奨致します。思わぬ事故に繋がってしまった場合に安心です。



■ 安全のために

⚠ WARNING 適切な場所でフライトをしましょう

当製品をフライト頂くには、安全な場所を確保してください。当製品は高速でローターが回り、人や物に当たると大変危険です。また、周囲に建物や自動車、列車や航空機、高压線や電線がないことも必要です。

公共の場所やRC製品の使用が禁止されている場所でのフライトは絶対におやめ下さい。

⚠ WARNING 経験豊富な指導者の助言を得ましょう

当製品をフライト頂くに当たり、上達への近道は経験豊富な指導者の助言を得ることです。正しい設定方法やフライト方法を身につけるには最寄りのRCショップ様やフライトクラブに加入して助言を得ることです。また、フライトシミュレーターを活用することも十分な効果を得ることが出来ます。

⚠ WARNING 適切なメンテナンスが必要です

ヘリコプターを操作する際は、高速に回転するメインローターやテールローターに十分ご注意ください。操縦者とヘリコプターとの間隔は必ず4m以上離れてください。特にスピンドルシャフトが緩んだままスロットルを上げますと、ローターブレードがローターグリップごと吹き飛ぶ原因となります。事故や怪我がないように、適切なメンテナンスを心がけてください。(必ずフライト前に点検し、増し締めや破損パーツの交換を行ってください)

また、メンテナンス中に電源を入れる際は、必ずメインモータが回らないようにモーター配線を外し、不測の事態に備えてください。ローターブレードトラッキング調整時には、安全のため、ゴーグルを用意・装着頂き十分に安全に配慮してください。

当製品の性格上、初めてフライト頂く前にも必ず各部点検(ネジの緩みや電子パーツの動作確認など)を行ってください。これを怠りますと最悪の場合、事故に繋がる恐れがあります。

当製品をフライト頂くに当たり、初フライトを含め、各部点検を確実に行ってください。破損個所がある場合は、速やかにパーツ交換を行ってください。破損個所があるままフライト頂くと重大事故につながる恐れがあります。また、製品は直射日光に当たる場所や自動車内に放置しないでください。プラスチックが変形する恐れがあります。

送信機・機体の動作確認手順 (必ずご購入直後・各フライト前に動作確認を行います)

【機体破損の有無を確認します】

1. 機体・送信機・付属品が崩れていることを確認し、欠品がないかをご確認ください。
2. 機体・送信機・付属品に破損がないかどうかよくご確認ください。ご購入直後に初めて開封した際に破損を発見した場合はフライトさせずに弊社カスタマーサポートにご連絡ください。

【プロポの動作確認手順】

1. プロポの電源を入れ、エルロン、エレベーター、ラダー、スロットル、ピッチの各種スティック動かして引っ掛けがないこと、液晶画面のポテンションインジケーター（トリムポジション表示）がスティックに追従していることを確認してください。
2. トリムスイッチを操作した時、すべてのトリムが正常に増減していることを液晶画面の数値で確認してください。その他スイッチ類が正常に切り替わることを確認してください。
3. 3軸ジャイロ搭載機についてはJ6送信機のスイッチを操作してモードメニュー、アドバンスセットアップモードに切り替わるか確認してください。その時ダイヤルとプッシュが正常に機能していることを確認してください。
4. 液晶画面にMIXの文字が表示されていないこととスワッシュモードの状態が90度であることを確認してください。

【機体の動作確認手順】 ※危険なのでローターブレードは外した状態でご確認ください

1. 機体を手でお持ち頂き、若干スロットルを上げてから、前後、左右に機体を傾けてみて傾きに依りてサーボが反応している様子を確認してください。テールを左右に振ってラダーサーボが反応していることを確認してください。
2. プロポでエルロン、エレベーター、ラダーのスティック操作をした時、機体のサーボがスティックに追従して動いていることを確認してください。
3. 機体を安全のため地上に置き、スロットルスティックを操作しメイン、テールのモーターが回りピッチの角度がだんだんについていき揚力が発生していることを確認します。
4. 各部ビスの緩みがあれば増し締めしてください。アルミパーツはネジロック剤をご使用ください。パーツの取付に不備があるとフライト中に破損・飛散し大変危険です。十分確認して頂き、安全を確保して下さい。フライト中の損傷・事故については当社は一切の責任を負いません。お客様ご自身で保険に加入するなど対策を講じてください。

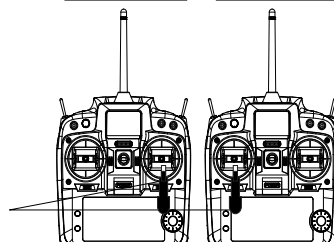
フライト前の確認事項と注意点



- ◎ 各部ネジに緩みがないか十分確認してください。緩みがある場合は必ず増し締めしてください。
- ◎ 送信機の乾電池容量や機体のLiPoバッテリーが十分充電されているか確認してください。

Mode 1

Mode 2



■ 送信機の電源を入切する際の注意



- ◎ 送信機の電源を入れる際は必ず、スロットルスティックは最スロー位置にしてください。

スペック

Model No.:

TX:NE-T008(6CH 2.4GHz)

RX:R/C 126 V2:3 in 1(including: Three axis gyroscope,Mixer,2.4GHz receiver.)

Servo:1.9g digital servo x 3

Motor system:1412 Brushless motor

Battery:3.7V 1S 400mAh 30C Li-Po

ESC:10A

Main rotor diameter: 9.5"(242mm)

Tail rotor diameter: 1.5"(38mm)

Overall length: 10.4"(264mm)

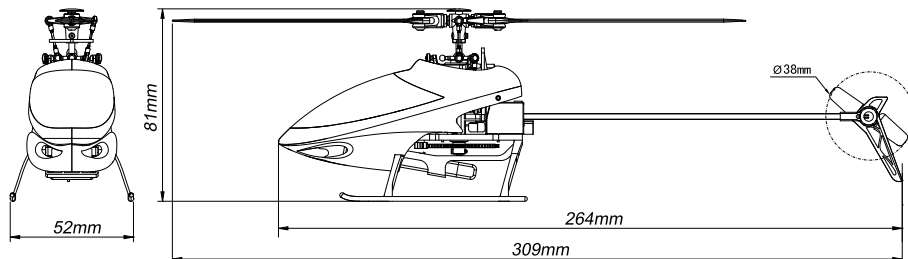
Overall width: 2.0"(52mm)

Overall height: 3.2"(81mm)

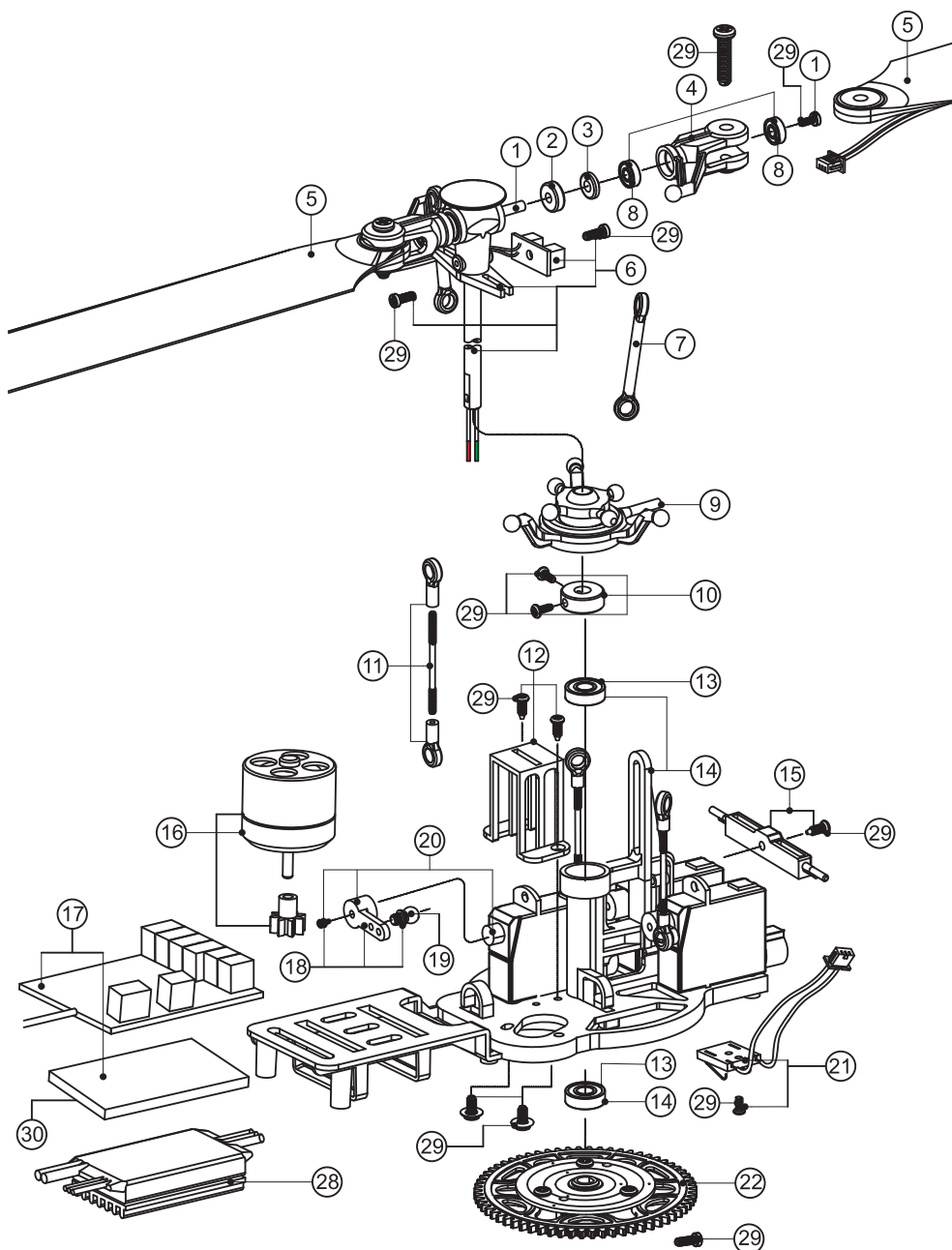
Gross weight :About 2.1oz(60g)

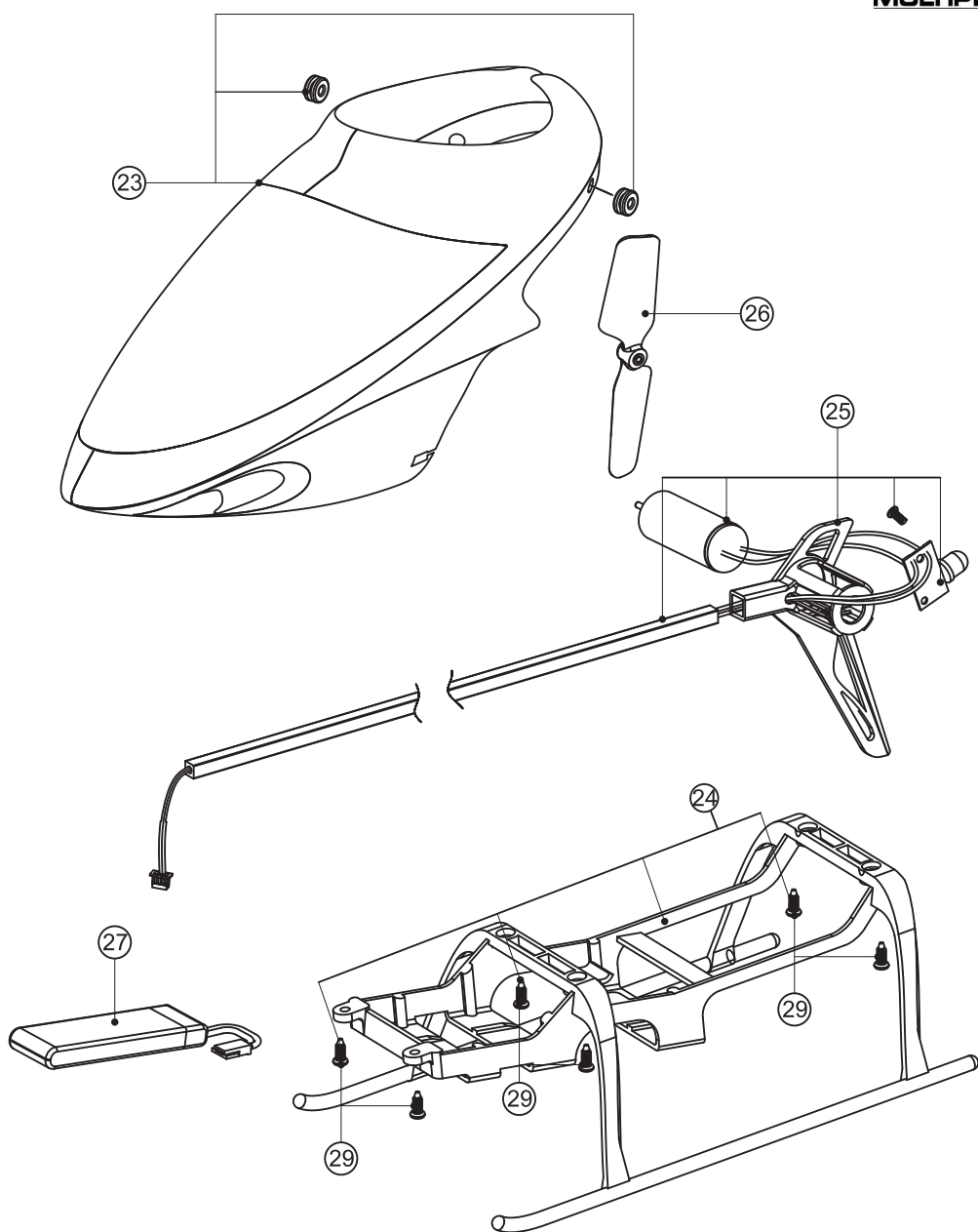
同梱品一覧

			
J6送信機(SLT仕様)	充電器	ACアダプタ	LiPoバッテリー 3.7V 400mAh
			
精密ドライバー	機体	充電変換ケーブル	アッパーリンクージ (予備)



SoloMaxxRevolution BL LED展開図







展開図No.	品番	名称	定価
01	NE400016	ｽﾋﾟﾝﾄﾞﾙｼｬﾌﾄｾｯﾄ	¥ 682
02	NE400018	ﾗｲﾝ-ﾘﾝｸﾞ ｾｯﾄ	¥ 420
03	NE400019	ﾛｰﾀｰｸﾞﾘｯﾌﾟ ｽﾊﾟｰｻｰ	¥ 336
04	NE400020	ﾛｰﾀｰｸﾞﾘｯﾌﾟ ｾｯﾄ	¥ 1,365
05	NE400582	LEDﾒｲﾝﾛｰﾀｰﾌﾞﾚｰﾄﾞ	¥ 1,785
06	NE400581	ﾛｰﾀｰﾊｯﾄﾞ ｾｯﾄ	¥ 1,785
07	NE402280007A	ｱｯﾊﾟﾘ-ﾘﾝｸ-ｼﾞｮｲﾝﾄ ｾｯﾄ	¥ 525
08	NE400036	681 ｹﾞｱﾘﾝｸﾞ	¥ 945
09	NE400417	ｽﾌｳｯｼｭﾌﾞﾚｰﾄ	¥ 1,260
10	NE400024	ｶﾗｰｾｯﾄ	¥ 336
11	NE400026	ｱﾝﾀﾞｰﾘﾝｸ-ｼﾞｮｲﾝﾄ ｾｯﾄ	¥ 735
12	NE400041	工船ﾌﾗﾏ-ﾏｳﾝﾄ	¥ 420
13	NE400037	682 ｹﾞｱﾘﾝｸﾞ	¥ 840
14	NE400419	ﾒｲﾝﾌﾚｰﾑ	¥ 1,260
15	NE400038	ILﾊﾞｰﾀｰｻｰﾎﾞ 固定ﾏｳﾝﾄ	¥ 420
16	NE480170	ﾌﾞﾗｼﾞﾓｰﾀｰ	¥ 4,200
17	NE480200	SLT仕様受信機(BL LED専用)	¥ 7,770
18	NE400454	ｻｰﾎﾞ ｼｭｯｶｰｱｰﾑ ｾｯﾄ	¥ 630
19	NE400039	ﾎｰﾙｼﾞｮｲﾝﾄｽｸﾘｭｰ ｾｯﾄ	¥ 630
20	NE480045	1.9g ﾃﾞｼﾞﾀﾙｻｰﾎﾞ	¥ 1,260
21	NE400610	LED配線 ｾｯﾄ	¥ 525
22	NE400584	ﾒｲﾝｷﾞｱ	¥ 735
23	NE400599	ｷｬﾍﾞｰﾝ ｾｯﾄ(Red&Black)	¥ 1,417
23	NE400600	ｷｬﾍﾞｰﾝ ｾｯﾄ(Green&Black)	¥ 1,417
24	NE400423	ﾗﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ ｽｷｯﾄﾞ (Black)	¥ 840
24	NE400424	ﾗﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ ｽｷｯﾄﾞ (White)	¥ 840
25	NE400586	ﾃｰﾙﾓｰﾀｰ ｾｯﾄ	¥ 1,785
26	NE400453	ﾃｰﾙﾌﾞﾚｰﾄﾞ ｾｯﾄ	¥ 630
26	NE402280023A	ﾃｰﾙﾌﾞﾚｰﾄﾞ ｾｯﾄ (Black)	¥ 630
26	NE400035	ﾃｰﾙﾌﾞﾚｰﾄﾞ ｾｯﾄ (White)	¥ 630
27	NE480166	LiPoﾊﾞﾃﾘ 3.7V 400mAh	¥ 2,205
28	NE480175	10A ESC	¥ 3,675
29	NE400611	ｽｸﾘｭｰ ｾｯﾄ	¥ 315
30	NE400426	両面ﾃｰﾌﾟ	¥ 315
	NE400055	1.9g ﾃﾞｼﾞﾀﾙｻｰﾎﾞ 用ｷﾞｱ	¥ 315
	NE400501	ｱｯﾊﾟﾘ-ﾘﾝｸ-ｼﾞｮｲﾝﾄ ｾｯﾄ	¥ 525
	NE409318002A	充電用変換ｺﾈｸﾀ	¥ 420
	NE412328006A	LiPoﾊﾞﾃﾘ-専用AC充電器	¥ 4,935

SoloMaxxRevolutionBL LED 参考ピッチカーブ設定値

通常フライト

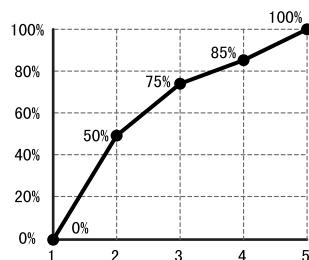
	Throttle	Pitch
5	100%	68
4	85%	62
3	75%	55
2	50%	50
1	0%	45

3Dフライト

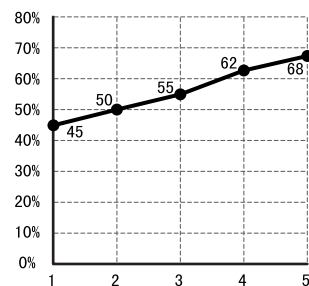
	Throttle	Pitch
5	100%	70
4	100%	60
3	100%	52
2	100%	40
1	100%	30

■ ジャイロ感度 (ラダー)

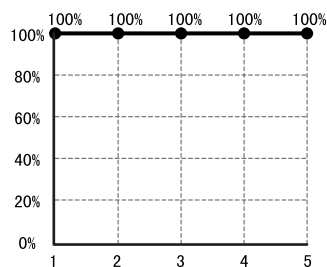
GYROS:25%



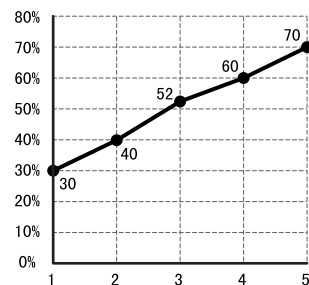
Throttle Curve (GENERAL)



Pitch (GENERAL)

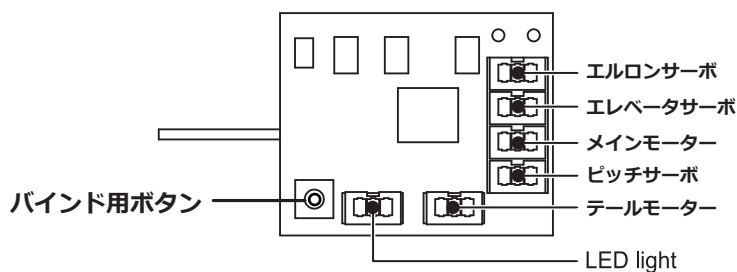


Throttle (3D)



Pitch (3D)

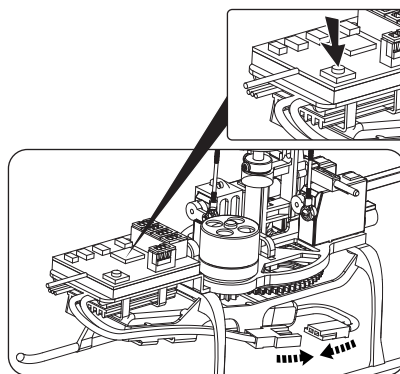
受信機配線図



送信機と受信機のバインド方法

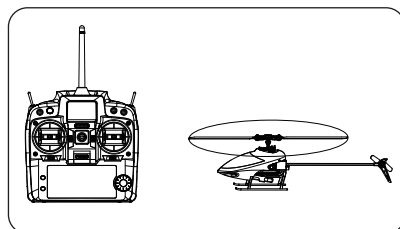
当製品は工場出荷時にバインドが完了しています。しかし、受信機や送信機を交換した際や、稀にバインドが切れた場合に再度バインドが必要となることがあります。

- 1.送信機の電源を入れます
- 2.機体のLiPoバッテリーを繋ぎます。受信機LEDのLEDがゆっくり点滅している時はバインドが必要な状態です。受信機のバインド用ボタンを押し込み、機体を水平な場所に置きます。
- 3.バインドが完了すると、受信機のLEDが高速点滅に変わります。機体の操作が可能となります。



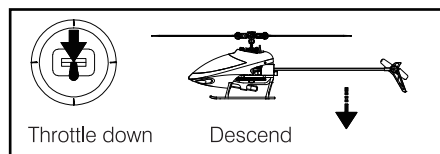
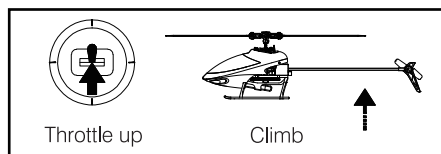
バインド時の注意点！

- ・バインドをする際は送信機・機体の間を出来るだけ近づけてください。(10cmが理想です)

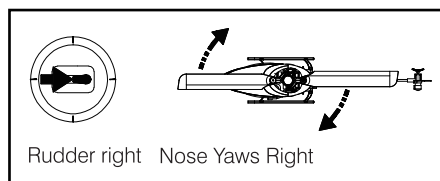
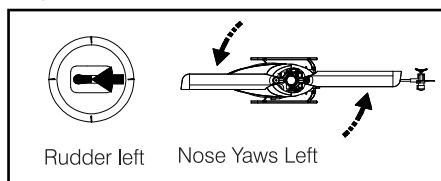


スティック操作一覧

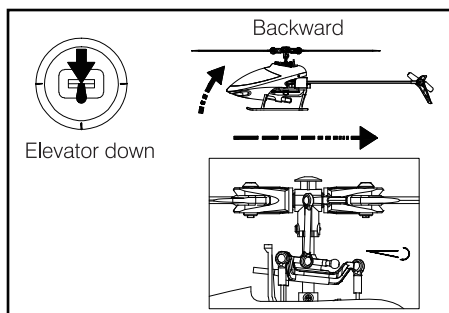
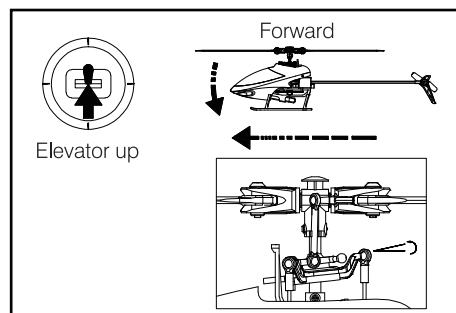
スロットル



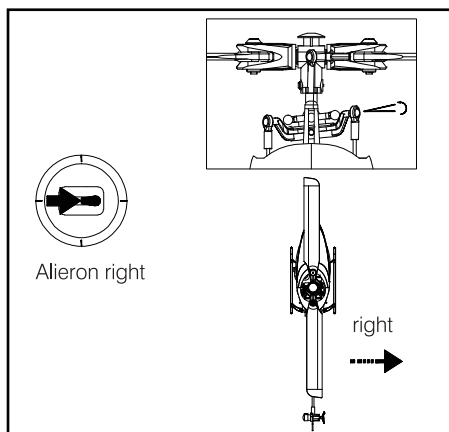
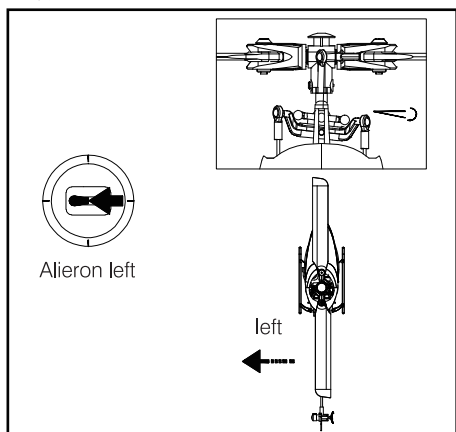
ラダー



エレベータ



エルロン

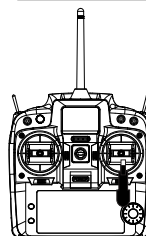


■フライト前の安全確認事項

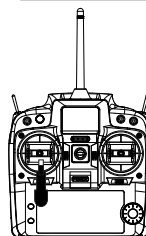
⚠ ご注意!

1. LiPoバッテリーが正しく満充電されているか確認します
2. ピッチ角が大きすぎないか（適正值になるか）確認します
3. メインローターブレード取り付けネジが固く締めつけられていないか確認します
※メインローターブレードが自由に動くよう調整します
4. メインローターやテールブレードに振動がないかどうか確認します
5. メインギアとメインモーターピニオンギアの噛み合わせに問題がないか確認します
6. 各部ネジに緩みや抜けがないか確認します。緩みがある場合は増し締めします。
これを怠るとフライト中に分解・墜落する恐れがあります。
7. フライト前には必ず送信機の電池残量が十分にあるか、機体用LiPoバッテリーが十分に充電されているか確認してください。
8. 機体に電源を入れる前に、毎フライトごとに必ず各部点検を行ってください。ネジに緩みがないかどうか、パーツに破損がないか十分に点検してください。
9. 各ボールリンクageが正しく動作しているか点検してください。正しくボールリンクageにリンクageジロッドが取り付けられていないと、正しくフライト出来ません。
10. 機体にLiPoバッテリーを接続したら、速やかに平らな地面に置き、10秒程度機体を手を触れないでください。これはジャイロが正しく動作するために必要です。
11. 送信機の電源を入れる際、スロットルスティックは必ず最スローにしてください。
12. 機体のバッテリーを繋ぎ、サーボが正しく動作しているか確認してください。
13. サーボ内のギア欠けがないか、動作させて確認してください。
14. フライトを終える際は、必ず機体側のLiPoバッテリーから取り外してください。その
のち、送信機側の電源を切ってください。
15. LiPoバッテリーはしっかりと固定してください。フライト中に外れると、バランスを崩し、墜落する恐れがあります。

Mode 1



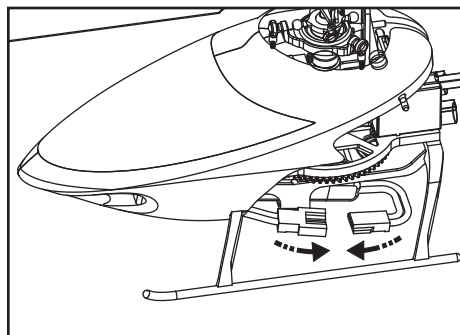
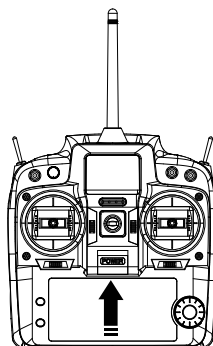
Mode 2



送信機の電源を入れる際はスロットルスティックを最スローにしてください。安全機構が働き、モータが回らない仕組みを採用しています。

フライトを始める

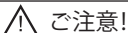
1. 送信機背面電池カバーを外します。
2. 電池ボックスに単三電池を8本＋に気をつけて取付けます。
3. 電池カバーと元に戻し、送信機電源を入れます。LEDが点灯（赤・青）したことを確認します。
4. 機体のLiPoバッテリーを受信機から伸びているコネクタに向きに注意して挿入します。
この際、機体を水平な面に置き、ジャイロが正しく起動できるよう注意して下さい。



1. 送信機の電源を入れます

2. 機体のLiPoバッテリーを繋ぎます

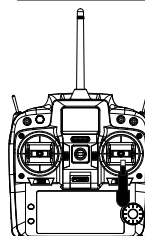
■フライト前の安全確認事項



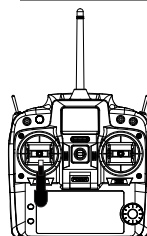
ご注意!

1. LiPoバッテリーが正しく満充電されているか確認します
2. ピッチ角が大きすぎないか（適正値になるか）確認します
3. メインローターブレード取り付けネジが固く締めつけられていないか確認します
※メインローターブレードが自由に動くよう調整します
4. メインローターやテールブレードに振動がないかどうか確認します
5. メインギアとメインモーターピニオンギアの噛み合わせに問題がないか確認します
6. 各部ネジに緩みや抜けがないか確実に確認します。緩みがある場合は増し締めします。
これを怠るとフライト中に分解・墜落する恐れがあります。
7. フライト前には必ず送信機の電池残量が十分にあるか、機体用LiPoバッテリーが十分に充電されているかご確認ください。
8. 機体に電源を入れる前に、毎フライトごとに必ず各部点検を行ってください。ネジに緩みがないかどうか、パーツに破損がないか十分に点検してください。
9. 各ボールリンクージが正しく動作しているか点検してください。正しくボールリンクージにリンクージロッドが取り付けられていないと、正しくフライト出来ません。
10. 機体にLiPoバッテリーを接続したら、ジャイロのキャリブレーションが開始されますので速やかに平らな地面に置き、10秒程度機体に手を触れないでください。これはジャイロが正しく動作するために必要です。
11. 送信機の電源を入れる際、スロットルスティックは必ず最スローにしてください。
12. 機体のバッテリーを繋ぎ、サーボが正しく動作しているか確認してください。
13. サーボ内のギア欠けがないか、動作させて確認してください。
14. フライトを終える際は、必ず機体側のLiPoバッテリーから取り外してください。その
のち、送信機側の電源を切って下さい。
15. LiPoバッテリーはしっかりと固定してください。フライト中に外れると、バランスを

Mode 1



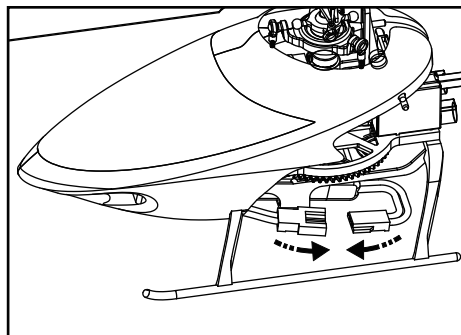
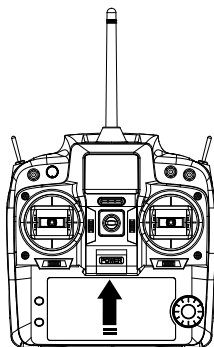
Mode 2



送信機の電源を入れる際はスロットルスティックを最スローにしてください。安全機構が働き、モータが回らない仕組みを採用しています。

フライトを始める

1. 送信機背面電池カバーを外します。
2. 電池ボックスに単三電池を8本＋に気をつけて取付けます。
3. 電池カバーと元に戻し、送信機電源を入れます。LEDが点灯（赤・青）したことを確認します。
4. 機体のLiPoバッテリーを受信機から伸びているコネクタに向きに注意して挿入します。
この際、機体を水平な面に置き、ジャイロが正しく起動できるよう注意して下さい。



1. 送信機の電源を入れます

2. 機体のLiPoバッテリーを繋ぎます

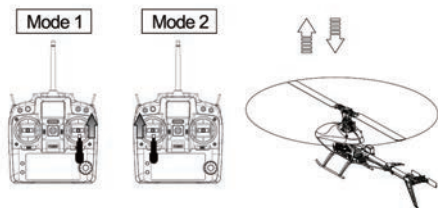
・フライトトレーニング

⚠ ご注意!

必ず周囲の安全を確認してください。人や物があると大変危険です。操縦者から機体まで安全のため、5m以上離れてください。もちろん事前にスピンドルシャフトなどのネジに緩みがないかどうか確認してください。これを怠ると重大な事故・怪我に繋がります。十分ご注意ください。

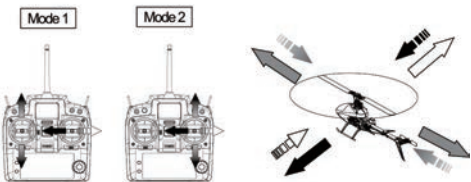
STEP 1 スロットルコントロールの練習

スロットルを上げ、機体が上昇したらゆっくりとスロットルを下げ、安全に機体を着地させます。この際、スロットルだけでなく、エルロンやエレベータを細かく機体が動く方向とは逆に軽く当て、機体が水平な状態を保てるように練習します。



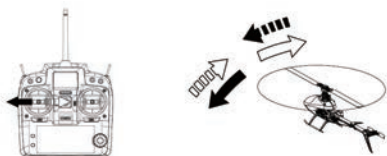
STEP 2 エルロン・エレベータコントロールの練習

機体を地上から10cm程度のところでホバーリングさせ、エルロン・エレベータを切り、どの程度のスティック操作で反応するかを確認します。その場で静止させる練習を繰り返し行います。



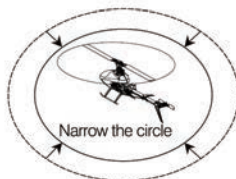
STEP 3 ラダーコントロールの練習

1. スロットルをゆっくり上げます。
2. 機体は上昇させずにラダーを操作して、ラダー操作に対してどの程度反応するか確認します。



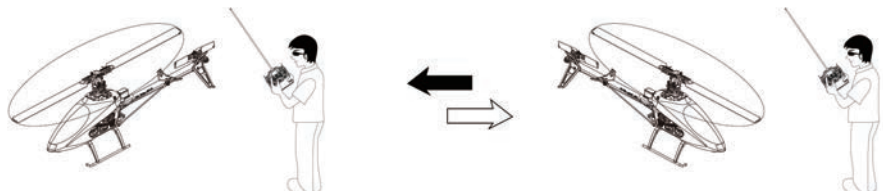
STEP 4 総合的な操作の練習1

各ステップを十分習得したら、思い通りにコントロール出来るよう低空で練習します。大きくスティック操作せず、小刻みにスティック操作する癖をつけるようにしてください。



STEP 5 総合的な操作の練習2

機体ポジション（対面など）に関わらず安定してホバーリング出来るようスティック操作を練習します。この際も、機体を高空に上げず、低空で練習します。慣れてきたら徐々に高度を上げていきます。



バッテリーの充電方法

製品の能力を発揮するために当製品には必ずNineEagles製当機種専用LiPoバッテリーをご使用ください。

充電中は不測の事態に備え、必ず監視するようにしてください。
また、燃えやすい素材をバッテリー・充電器付近に置かないようご注意ください。



- 1.ACアダプタを専用充電器に接続します。
- 2.ACアダプタを家庭用コンセント（AC100V）へ接続します。 充電時間目安：40～90分（残量によって変化します）
- 3.充電器の赤LEDが点灯したことを確認します。
- 4.専用LiPoバッテリーを充電器へ接続します。この際、変換コネクタを介する必要があります。
- 5.充電器の赤LEDが点滅し、充電開始をお知らせします。
- 6.充電が完了すると、全てのLEDが点滅し、アラーム音が鳴って充電完了をお知らせします。
- 7.充電が完了したら速やかにACアダプタをコンセントから外します。
LiPoバッテリーも充電器から取り外して下さい。

※当製品に付属の充電器は充電アンペア数を選ぶことができます。「0.3～0.7」アンペアを選択できます。ただし、高いアンペア数で充電した場合、充電時間は短くなりますがより安全に充電頂くために0.5アンペアをお使いください。

※また、＋キーで数値を変更した後、すぐに「START」ボタンを押し込み、数値を確定させる必要があります。そののち、再度「START」ボタンを押しこむと充電が開始されます。

※バッテリーの過放電には十分ご注意ください。フライト後直ぐに充電を開始せず、30分ほどバッテリーを休ませてから充電をしてください。

※稀にバッテリーを充電器につないだ際、赤・緑LEDが点滅する場合があります。これはバッテリー自体がご使用いただけない状態となっておりと起こります。過放電してしまったバッテリーをつないだ際も同様です。

※バッテリーを充電器につないでも緑LEDが点滅しない場合、バッテリーがご使用いただけない状態（→※）になっている可能性があります。別のバッテリーをご用意頂き、動作をご確認下さい。

■重要：過放電とは・・・長時間に渡りフライトを行い、バッテリーのエネルギーを多く使ってしまうこと。
LiPoバッテリーは過放電によりダメージを受け、最悪使用できなくなります。

送信機の参考初期設定値

チャンネル		設定値	カーブ設定値					D/R設定値	
			1	2	3	4	5	Narrow	Wide
CH1		NOR	-20E					80	100
CH2		NOR	-20E					80	100
CH3		REV	0	50	75	85	100	/	/
CH4		NOR	0					80	100
CH5		NOR	ラダージャイロ感度：25					/	/
CH6	Normal	NOR	45	50	55	62	68	/	/
	3D		30	40	52	60	70	/	/



新品交換保証について

万一機体が大破してしまった際、弊社では定価（RTF一式）の約半額で新品に交換できる「新品交換保証」制度があります。SoloMaxxRevo.BL LEDの場合、機体のみでも販売していますので、「新品交換保証」を利用しなくても、機体のみ通常通り販売店様にてご購入も頂けます。

「新品交換保証」を適用させて頂くには、弊社で販売されたことを証明する「元箱」・「日本語説明書」・「機体など付属品一式」を弊社へお送りください。その際、【修理依頼票】にご記載頂けますようお願いいたします。

新品交換保証とは？・・・定価の約半額で全く新しい商品をお送りする制度です。破損してしまった場合、修理金額が高額となる場合、新品交換保証を適用させて頂く場合もございます。あらかじめご了承ください。

新品交換保証額：21,500円（RTF製品一式セット）

また、機体単体の販売を予定しておりますので、販売店様にてご購入頂ける予定です。詳細が決まり次第、弊社Webサイトにて告知致しますのでご確認ください。

<http://www.hitecrcd.co.jp/index.htm>

修理・サポートについて

修理サポートをご要望の場合は、別紙の「故障かなと思ったらお読みください」をご覧ください、弊社まで商品一式をお送りください。お電話またはお問い合わせフォームをご利用頂くことで解決できる問題も多くございますので、トラブルがあった際はお送り頂く前に弊社カスタマーサポートまでご連絡頂けますようお願い致します。

フライトに関するQ&A

- Q. 正しくジャイロが作動している状態でスロットルを上げていくとスワッシュプレートが左右一方に傾き、離陸時に機体が傾いてしまう。
- A. この現象は3軸ジャイロ特有の動作が現れやすく、従来のスタビ付き固定ピッチ機に比べ、離陸時に細かなスティック操作が必要となります。離陸後はジャイロがしっかりと機能し安定したホバリング状態になります。
- Q. 機体にバッテリーをつないだ後ジャイロ動作の確認のため機体を傾けたがサーボに反応が無いので、ジャイロが効いていないのではないかな？
- A. この現象は3軸ジャイロの仕様となり、スロットルを若干上げた状態で初めてジャイロが反応するようになっているため、スロットルオフの状態ではサーボの反応がありません。スロットルをほんの少し（数値で5～10％程度）上げた状態で機体を振るとジャイロが作動し、スワッシュプレートが水平に保たれる事が確認できます。
- Q. スティックの動きに対してスワッシュプレートの動きが遅かったり何らかの違和感を感じる。
- A. これは3軸ジャイロによるもので正常です。3軸ジャイロのパラメーター等の数値は入力済みで固定となっておりますので設定の違いにより3軸ジャイロの動作が異なることはありません。
- Q. プロペラを回し、機体を傾けたとき、サーボが傾いたままニュートラルに戻らない。
- A. 3軸ジャイロによるもので正常です。
- Q. 地上滞在中、スロットルを上げていくとスワッシュが傾いていくが・・・
- A. 動作確認時にサーボが正しく動作していれば、3軸ジャイロによるもので正常です。



フライトのポイント

- 弊社可変ピッチシリーズは、固定ピッチ機のフライトフィーリングとは全く異なります。また、小型・軽量で3D性能をも有していることから、大型可変ピッチ機と比べ、より繊細なスティックワークが必要になります。

- 慣れない方は次のように練習することをお勧めします。

最初は機体に慣れ、当て舵を打てるようになることです。可変ピッチ機は固定ピッチ機とは異なり、地面付近でも当て舵を打つことにより安定して飛行出来ます。このことから機体の破損を最小限とするために地面より10cm程度の高さで安定して飛行できるよう練習してみてください。スティック操作が分からない場合でもスロットルスティックをすぐに0（ゼロ）にすることで機体のダメージを大幅に減らすことが出来ます。

離陸時のPoint

離陸時に機体の傾き状態や舵の反応を見ながら慌てずに逆に少しだけ舵を当てて下さい。メインローターと地面が接触しそうな場合は、一度スロットルを最スローにして頂き機体が安定してから再度離陸して下さい。

ピッチ角度の適正角度、ニュートラルを出す方法について

- 弊社可変ピッチシリーズは、小型のため、ピッチゲージを使用してのピッチ角測定が難しくなっています。しかし、初期設定の数値の割り出しがされているので初期のピッチ角にするのは簡単に行えます。まず、送信機のデータがお使いの機体に適した数値になっていることを確認します。次にHoldスイッチを入れ、スロットルスティックを中立（50%）にしてください。そして、このときメインローターブレードの角度がほぼ水平になるようにしてください。また、この際スワッシュプレートも平行になるよう調整して下さい。

※送信機の初期化についてのご注意

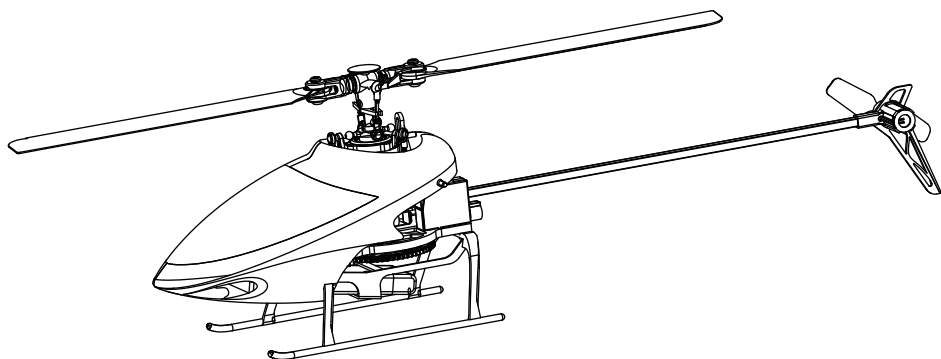
- 機体にトラブルがあったり、送信機のデータを変更頂いた後、送信機の初期化（マスターリセット）を行ってもトラブルの改善には繋がりません。送信機のデータは機体ごとに設定されており、初期化を行うとサーボリバース設定やピッチ角設定の値も全て変わってしまい、機体ごとの数値に変更頂く必要があります。

送信機の初期化はどの機体のデータも入っていない状態に戻すことになりますので、行わないよう十分ご注意ください。

Memo:

Nine Eagles

www.nineeagle.com



◎ 輸入販売元

お問い合わせ

〒133-0057 東京都江戸川区西小岩1-30-10 1F

株式会社ハイテック マルチプレックス ジャパン

Nine Eagles専用ダイヤル : 03-6458-0191

受付時間 : 月～金曜日 (祝日・夏期休暇・年末年始を除く)

10:30～12:30, 13:30～16:30

Web Site: www.hitecrd.co.jp



Copyright © 2013 Hitec Multiplex Japan, Inc. All Rights Reserved.